

CONTENTS

まえがき	2
本書の構成	4
編者略歴	8

Chapter 1 ChatGPT とは何か？

(著：野口大貴)

1-1 ChatGPTとは対話型生成AIの1つである	10
コラム1 LLMの使い分け：クラウドとローカル環境	11
1-2 ChatGPTは何ができる？	13
1-3 ChatGPTを使い始める	15
コラム2 コンピューターによる研究用の図表の変遷	20
1-4 ChatGPTを使いこなすコツ	22
1-5 ChatGPTを使うときの注意点	27

Chapter 2 ChatGPT を使い始めてみたけれど

(著：兒島孝明／堀之内貴明)

登場人物紹介とストーリーの概略	32
2-1 プロローグ：きっかけは発現解析から～ChatGPTとの邂逅～	33
2-2 ChatGPTのアカウントを登録してみた	39
2-3 ChatGPTに実験結果の要約を依頼してみた	41
2-4 ChatGPTにまとめてもらった内容を報告してみた	46
2-5 ChatGPTにデータ解析をお願いするときは慎重に	53
2-6 今後の実験提案、さてどこまで参考にする？	58

● Chapter 3 実験の実施に向けて

(著：兒島孝明／堀之内貴明)

3-1	実験の概要について確認してみた	62
3-2	出力された実験内容の詳細についても確認してみた	68
3-3	実験を実施する際の注意点について確認してみた	72

● Chapter 4 実験の結果のまとめと発表に向けて

(著：兒島孝明／堀之内貴明)

4-1	実験結果のまとめについて検証をお願いしてみた	80
	コラム3 実験ノートの電子化	93
4-2	学会発表の登録についての注意点を確認してみた	95
4-3	発表スライドの構成について相談してみた	104
4-4	想定される質問をあらかじめ確認してみた	112
4-5	エピローグ：学会発表の準備は万端？	118

● Chapter 5 実践編

(著：上坂一馬)

5-1	指示を具体化する	124
5-2	LLMの出力特性を理解する	126
5-3	回答の構造を固定する	130
5-4	信頼性を確認する	134
	コラム4 主要LLMのハルシネーションの比率	137
5-5	具体的な使用例	138
	コラム5 AIエージェントアプリを科学研究に使う	147
	コラム6 生成AIを用いて他分野のアイデアを取り入れる	164

索引	166
----	-----